

# 医療コミュニケーション

《履修上の留意事項》体験学習の際には身なり、服装などに注意すること。  
 学外の方々（模擬患者）が参加するので、失礼のないよう注意すること。  
 授業の性質上、授業風景の写真、動画等の撮影を行うことがある。

## 《担当者名》《歯学部》

○教授 / 長澤敏行nagasawa@ / 斎藤隆史t-saito@ / 伊藤修一shu@ / 會田英紀aita@ / 舞田健夫tmaida@ / 疋田一洋hikita@ / 志茂剛shimotsu@ / 永易裕樹nagayasu@ / 吉田充広 mh-yoshida@ / 飯田貴俊tiida@ / 飯嶋雅弘iijima@ / 川島雄介kawashima-y@ / 豊下祥史toyosita@ / 倉重主史kura@  
 ・准教授 / 門貴司kado@ / 松田康裕ymatsuda@ / 広瀬弥奈minaniwa@ / 松岡紘史mazun@ / 川西克弥kawanisi@  
 ・講師 / 加藤幸紀satsuki@ / 泉川昌宣s-izumi@ / 森真理marichan@ / 仲西康裕nakanisi@ / 田村誠mtamura@ / 原田文也f-harada93@ / 南田康人minamida@ / 吉本裕代koseki@ / 大桶華子hanatty@ / 中谷温紀nakatani@ / 中尾友也y-nakao@ / 植原治osamu@ / 村田幸枝y-murata@ / 菅悠希kanyuuki@ / 油井知雄yuit@  
 ・特任教授 / 三浦宏子hmiura@  
 《歯科衛生士専門学校》  
 専任教員 岡橋智恵 / 大山静江 / 千葉利代 / 山形摩紗  
 《教育資源》  
 模擬患者(SP) : 本学担当者およびSPフロンティア北海道所属の担当者

## 【概要】

授業の目的は、現代社会における医療の問題点について考え、新しい医療人をめざして、単なる知識、技術の伝達だけでなく、それらに裏付けされたコミュニケーション能力の育成、態度教育、倫理教育、多職種連携教育を行うことである。3年次の医療コミュニケーションの授業を発展させ、よりリアリティーのある授業を行う。学生がグローバルスタンダードと比較して遜色ない、問題解決能力のある臨床医となることをめざす。

## 【学修目標】

### 一般目標

国民のニーズに応える歯科医療者を育成する。

### 行動目標

- 患者中心の医療コミュニケーションを実践する。
- SOAPに基づく診療録を記載する。
- Bio-Psycho-Socialモデルを理解する。
- 多職種連携を体験し、専門家の立場としてコミュニケーションを行う。

### 到達目標

各分野で学んできた歯科医療、口腔保健、行動科学の知識を統合し、体験学習を行うことにより、臨床の現場での「パフォーマンス力」を養う。模擬患者（SP）を前にして、医療情報をSOAPに基づいて整理し、行動科学を生かした医療コミュニケーションを行う。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1 ) 2	歯科医療コミュニケーションとは	患者中心の歯科医療を理解する。 POSとSOAPを理解する。 歯科医療に必須な行動科学を理解する。 Bio-Psycho-Socialモデルを理解する。 A-1-2)- 、A-4-1)- 、A-4-2)-	長澤敏行 松岡紘史
3 ) 4	模擬患者実習：認知行動療法 歯学部 & 歯科衛生士専門学校	患者中心の歯科医療を実施する。 POSとSOAPを行う。 歯科医療に必須な行動科学を実践する。 F-2-1)-	長澤敏行 松岡紘史 岡橋智恵, 大山静江, 千葉利代, 山形摩紗
5 ) 10	1 模擬患者実習：医療面接1 ・急性期および慢性期の医療面接 2 基本的臨床技能：保存 ・医療面接 ・口腔内診査 ・う蝕除去 ・CR修復 3 基本的臨床技能：麻酔	1 模擬患者実習：医療面接1 適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接する。 医療面接における基本的なコミュニケーションを行う。 患者の病歴を聴取する。 患者の身体的・精神的・社会的苦痛に配慮し、問題点を抽出、整理する。	1 : 長澤敏行, 門貴司, 加藤幸紀, 清水伸太郎, 杉山のどか / 飯嶋雅弘, 中尾友也, 土田大, イレ・アイリク・イェウ, 江上佳那 2 : 斎藤隆史, 松田康裕, 泉川昌宣, 永井康彦 / 伊藤修一, 森真理, 尾立達治, 小西

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	・ 浸潤麻酔	<p>患者の不安、不満や表情、行動の変化に適切に対応する。 患者のプライバシーに配慮する。 F-2-1)-</p> <p>2 基本的臨床技能：保存 適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接する。 医療面接における基本的なコミュニケーションを行う。 口腔内の状態を記録する。 歯科治療に必要な器材の準備、片付けを行う。 う蝕その他の歯の硬組織疾患の簡単な処置を実施する。 F-2-1)- 、 F-2-2)- 、 F-3-1)- 、 F-3-3)-</p> <p>3 基本的臨床技能：麻酔 歯科治療に必要な器材の準備、片付けを行う。 局所麻酔を実施する。 F-3-1)- 、 F-3-5)-</p>	<p>ゆみ子 3：吉田充広, 吉本裕代, 大桶華子, 郷賢治/川島雄介, 中谷温紀, 杉浦一考/志茂剛, 武田成浩, 堀江尚弘/永易裕樹, 原田文也, 南田康人, 佐々木智也, 山中大寛</p>
11 ) 16	<p>4 模擬患者実習：医療面接2 ・ 初診時医療面接</p> <p>5 基本的臨床技能：補綴 ・ 医療面接 ・ レストシート形成 ・ 概形印象</p> <p>6 基本的臨床技能：補綴 ・ 医療面接 ・ 支台歯形成</p>	<p>4 模擬患者実習：医療面接2 適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接する。 医療面接における基本的なコミュニケーションを行う。 患者の病歴を聴取する。 患者の身体的・精神的・社会的苦痛に配慮し、問題点を抽出、整理する。 患者の不安、不満や表情、行動の変化に適切に対応する。 患者のプライバシーに配慮する。 F-2-1)-</p> <p>5 基本的臨床技能：補綴 適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接する。 医療面接における基本的なコミュニケーションを行う。 概形印象採得が実施する。 可撤性義歯による補綴治療の前処置を実施する。 F-2-1)- 、 F-3-4)-</p> <p>6 基本的臨床技能：補綴 適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接する。 医療面接における基本的なコミュニケーションを行う。 クラウンブリッジによる補綴治療の各基本的操作を実施する。 F-2-1)- 、 F-3-4)-</p>	<p>4：三浦宏子, 松岡紘史, 植原治, 村田幸枝/倉重圭史, 広瀬弥奈, 榎原さや夏, 大友麻衣子, 蓑輪映里佳/長澤敏行, 川西克弥, 松木優子 5：豊下祥史, 菅悠希, 高田紗理, 横関健治/飯田貴俊, 煙山修平, 合羅佳奈子 6：會田英紀, 仲西康裕, 油井知雄, 仲西和代/舞田健夫, 田村誠, 神成克映/疋田一洋</p>

## 【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

## 【アクティブ・ラーニング】

導入している

## 【評価方法】

各講義又は実習終了後にレポートを課す。（90点）

SPを活用した医療面接の際に、ファシリテータが評価を行う。（10点）

SPから直接フィードバックを受ける。

## 【教科書】

「はじめての医療面接」 斎藤 清二 著 医学書院  
共用試験ガイドブック

**【参考書】**

歯科医療面接アートとサイエンス 伊藤孝訓 編 砂書房  
EQ 心の鍛え方 高山 直 著 東洋経済新報社  
話せる医療者 佐伯晴子、日下隼人 著 医学書院  
診療録と重要な医療文書の書き方 山澤いく宏 著 エルゼビアジャパン  
歯学生診療参加型臨床実習に必要とされる技能と態度についての学修・評価項目 (第3版)

**【学修の準備】**

予習として、参考書の次講義にかかわる部分を読んでおく。(80分)  
復習として、疑問点や理解がしにくかったところを、自分で学習する。(80分)

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

DP2、「総合的に患者・生活者を支える歯科医療」を提供するために必要な高い倫理観、他者を思いやる豊かな人間性および優れたコミュニケーション能力を身につけている。  
(総合的に患者・生活者をみる姿勢、プロフェッショナリズム、コミュニケーション能力)

**【実務経験】**

歯科治療の指導者全員が歯科医師

**【実務経験を活かした教育内容】**

歯科医師としての実務経験を活かし、コミュニケーション能力の育成、態度教育、倫理教育、多職種連携教育を行っている。

**【その他】**

この科目は主要授業科目に設定している